



2022年3月7日

各 位

会社名 萩原工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 浅野和志
(コード番号: 7856 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員事業支援部門長
吉田淳一
(TEL. 086-440-0860)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年12月13日に公表した業績予想（連結及び個別）を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年10月期第2四半期連結業績予想数値の修正（2021年11月1日～2022年4月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 14,750	百万円 1,100	百万円 1,110	百万円 770	円 銭 53.20
今回修正予想 (B)	14,750	830	840	580	40.07
増減額 (B-A)	0	△270	△270	△190	
増減率 (%)	0.0	△24.5	△24.3	△24.7	
(ご参考) 前期実績 (2021年10月期)	13,107	1,270	1,331	916	63.33

(2) 2022年10月期通期連結業績予想数値の修正（2021年11月1日～2022年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 30,150	百万円 2,350	百万円 2,540	百万円 1,760	円 銭 121.61
今回修正予想 (B)	30,000	1,730	1,920	1,330	91.90
増減額 (B-A)	△150	△620	△620	△430	
増減率 (%)	△0.5	△26.4	△24.4	△24.4	
(ご参考) 前期実績 (2021年10月期)	27,705	2,254	2,372	1,619	111.88

(3) 2022年10月期第2四半期個別業績予想数値の修正 (2021年11月1日～2022年4月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,500	百万円 635	百万円 440	円 銭 30.40
今回修正予想 (B)	9,500	490	340	23.49
増減額 (B-A)	0	△145	△100	
増減率 (%)	0.0	△22.8	△22.7	

(4) 2022年10月期通期個別業績予想数値の修正 (2021年11月1日～2022年10月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 20,000	百万円 1,850	百万円 1,280	円 銭 88.45
今回修正予想 (B)	19,800	1,410	980	67.71
増減額 (B-A)	△200	△440	△300	
増減率 (%)	△1.0	△23.8	△23.4	
(ご参考) 前期実績 (2021年10月期)	21,027	2,442	1,734	104.29

2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染拡大の継続による行動制限の影響、海上運賃の高騰及び主要原材料であるプラスチック原料等の大幅な高騰により、期首の予想以上に収益を圧迫する状況が続いていることが連結及び個別業績予想修正の主たる理由であります。

以下、当社セグメント別の業績予想の前提を説明いたします。

[合成樹脂加工製品事業]

今後の業績推移見込みにつきましては、当連結累計期間における売上予想の達成は可能と予想しておりますが、営業利益は当初予想に対し4億6百万円の減少としております。これは、海上運賃の見直し及びプラスチック原料価格の算定根拠となるナフサ価格の見直しを大幅に見直したことによるものです。

業績改善への対策として、コスト上昇分の製品価格への転嫁を強力に進めるとともに、各種コストダウン策の実行や生産及び販売体制の見直しに着手いたします。

[機械製品事業]

今後の業績推移見込みにつきましては、第2四半期連結累計期間における売上予想の達成は可能と予想しておりますが、第3四半期以降におきましては、部品調達の遅延、新型コロナウイルス感染拡大に伴う行動制限等による生産面や検収面での遅れ、鋼材等の原材料コストの高騰等により、営業利益予想に対し2億14百万円の減少としております。

機械製品の受注残高は順調に増加しており、業績改善への対策としてサプライチェーンの再構築や徹底した感染症対策といった外的要因への対策を進めることで機会ロスの最小化に取り組んでまいります。

上記の予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上